

News Release

2017年7月25日

日立オートモティブシステムズ株式会社

日立オートモティブシステムズの ADAS ECU が 日産自動車の「エクストレイル」マイナーチェンジモデルに採用

日立オートモティブシステムズ株式会社(社長執行役員&CEO:関 秀明/以下、日立オートモティブシステムズ)のADAS ECU(ADAS (Advanced Driver Assistance System:先進運転支援システム)、ECU(Electronic Control Unit:電子制御ユニット))が、2017年6月にマイナーチェンジして販売開始された日産自動車株式会社(以下、日産自動車)の「エクストレイル」に採用されました。

ADAS ECUは、ACC(Adaptive Cruise Control:車間距離制御)システムや衝突被害軽減ブレーキシステム、車線逸脱警報システムなど、複数の運転支援システムを単一のコントローラーに統合したADASの中核製品です。

日立オートモティブシステムズのADAS ECUは、2009年に発売された日産自動車の「フーガ」に初めて搭載されて以降、量産実績を重ねています。

今回のマイナーチェンジにより、高速道路における渋滞走行と長時間の巡航走行の2つのシーンで、アクセル、ブレーキ、ステアリングのすべてを自動的に制御し、ドライバーをサポートする高速道路同一車線自動運転技術「プロパイロット」が採用され、当社はその機能を電子制御ユニットで支援します。「プロパイロット」搭載車種への当社ADAS ECUの採用は、2016年8月にフルモデルチェンジした「セレナ」に続き2車種目となります。

今後も日立オートモティブシステムズは、自動車メーカーにおける自動運転技術搭載車の実用化や普及に貢献していきます。



マイナーチェンジした日産の「エクストレイル」
(写真はエクストレイル 20X HYBRID (4WD))



ADAS ECU

■会社概要

日立オートモティブシステムズ株式会社

本 社: 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル

事業内容: 自動車部品および産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
